

トムス 60後期ハリアー フロントバンパー

このたびはトムス フロントバンパー(以下バンパー)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2019年8月現在)

トヨタ ハリアー後期 ASU6#/ZSU6# 平成29年6月～ トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

※クリアランスソナー付き車は素地(52110-TAU60-Z)をご購入いただき、塗装前に穴あけ加工を行って下さい

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

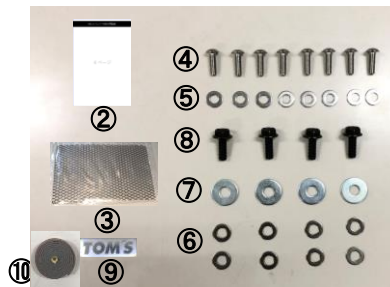
- 1.バンパー取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
- 2.バンパー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルトはしっかり締めてください。
また、走行前にゆりみがないかチェックしてください。
フロントバンパーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
- 3.車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
- 4.塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「フロントバンパー素地品の塗装手順」を参照の事)
- 5.ビスの取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
- 6.純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
- 7.バンパー装着により、標準バンパーより全長約25mm長くなり、地上高約10mm低くなります。
- 8.本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
- 9.塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【フロントバンパー 構成部品】



①



- ①フロントバンパー x1
- ②型紙 x1
- ③ネット一式 x1
- ④ボタンヘッドボルト(M5×15) x8
- ⑤ワッシャー(M5) x8
- ⑥ワッシャー 小(M6) x8
- ⑦ワッシャー 大(M6) x4
- ⑧フランジボルト(M6×15) x4
- ⑨TOM'Sエンブレム x1
- ⑩両面テープ(T1.2x10x0.5m) x1

取付手順



【フロントバンパーの取り付け】

- 1.車両からラジエターグリルを取り外し、フロントバンパーカバー、バンパーリテーナー(RH/LH)を取り外す。

※詳細はトヨタ自動車㈱発行[整備要領書]を参考にします。

【図1】



バンパーリテーナー

※写真LH側です、RH側も同様に行う。

【図1】



【図2】

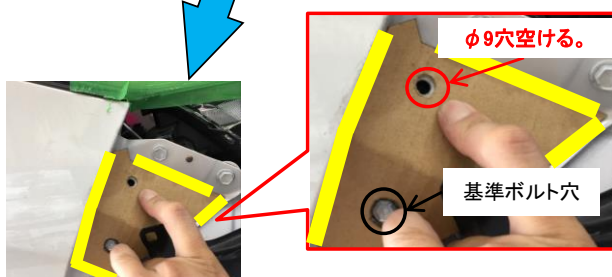


2.フロントバンパーカバー取り外し及び①フロントバンパー取り付けに際し車両キズ等保護の為、マスキングテープにてマスキングを行ってください。



2.4ページ②型紙をカットし、左図を参考に取り外したバンパーリテーナー奥にある車体側に②型紙を車両ボルトを基準にマスキングテープ等にて固定し、②型紙反対側の穴位置にドリルにてφ9の穴を空ける。

【図3】



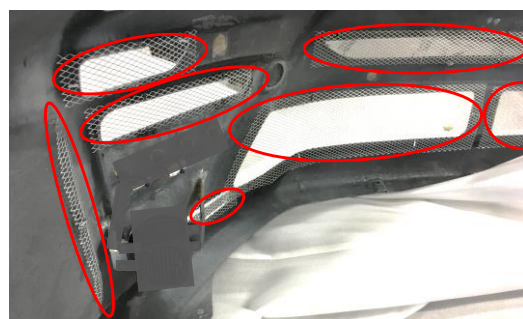
※RH側



【図3】

重要

型紙のカットは慎重に行い、車体側形状に合っている事を確認し、穴空けを行ってください。
穴位置を間違えると①バンパーが正確に取りつきません。

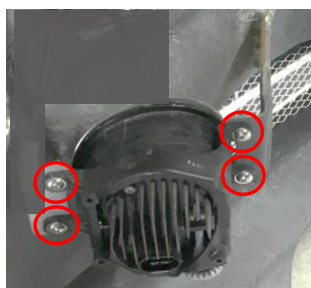


【図4】

3.①バンパーに左図を参考に③ネットー式を取り付ける。
【図4】

アドバイス！

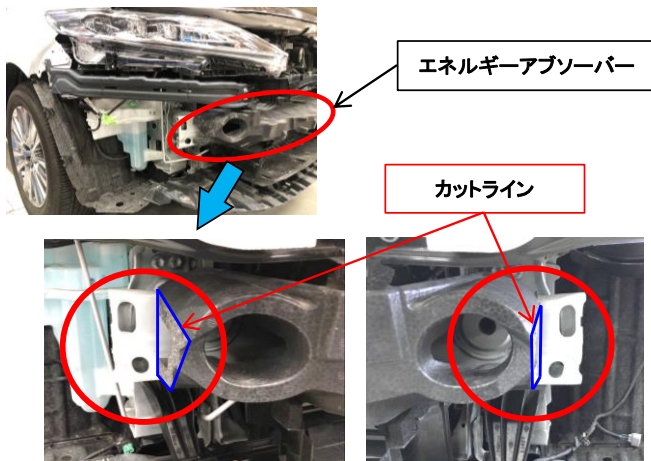
ネットは穴サイズに合ったものを選択し、確実に固定する。



【図5】

4.フロントバンパーカバーよりフォグランプを取り外して①バンパーへ付け替える。
※フォグランプASSYの固定は⑤ワッシャ、④ボタンヘッドボルトを使用し固定する。
【図5】

※写真はLH側です、RH側も同様に取り付け。



【図6】

5.左図を参考に車両エネルギーアブソーバーがバンパーと干渉する部分ををカットください。

【図6】

重要

エネルギーアブソーバーを適切にカットしないと④バンパーに干渉し取り付けられません。



【図7】

6.①バンパー仮付けの際にキズ保護の為、養生テープを貼り付ける。

【図7】



取り付け位置

【図8】

7.2.にて空けたφ9穴及び車体取り付け穴に車両内側から⑦ワッシャに⑧フランジボルトを通し車両内側から①バンパーを固定する。

【図8】

※①バンパーと純正フェンダーとのクリアランス調整が必要な場合は⑥ワッシャを使用し微調整を行う。



【図9】

8.純正若しくは別売トムス フロントグリルを取り付ける。

【図9】

※各コネクター類の取付け忘れに注意する。

⑨TOM'Sエンブレム



9.①バンパー中央部のエンブレム貼り付け部をしっかりと脱脂を行い、⑨TOM'Sエンブレムを貼り付ける。

10.①フロントバンパーに付属の牽引フックカバーをしっかりと脱脂を行い、⑩両面テープを使用してフロントバンパーへ貼り付ける。

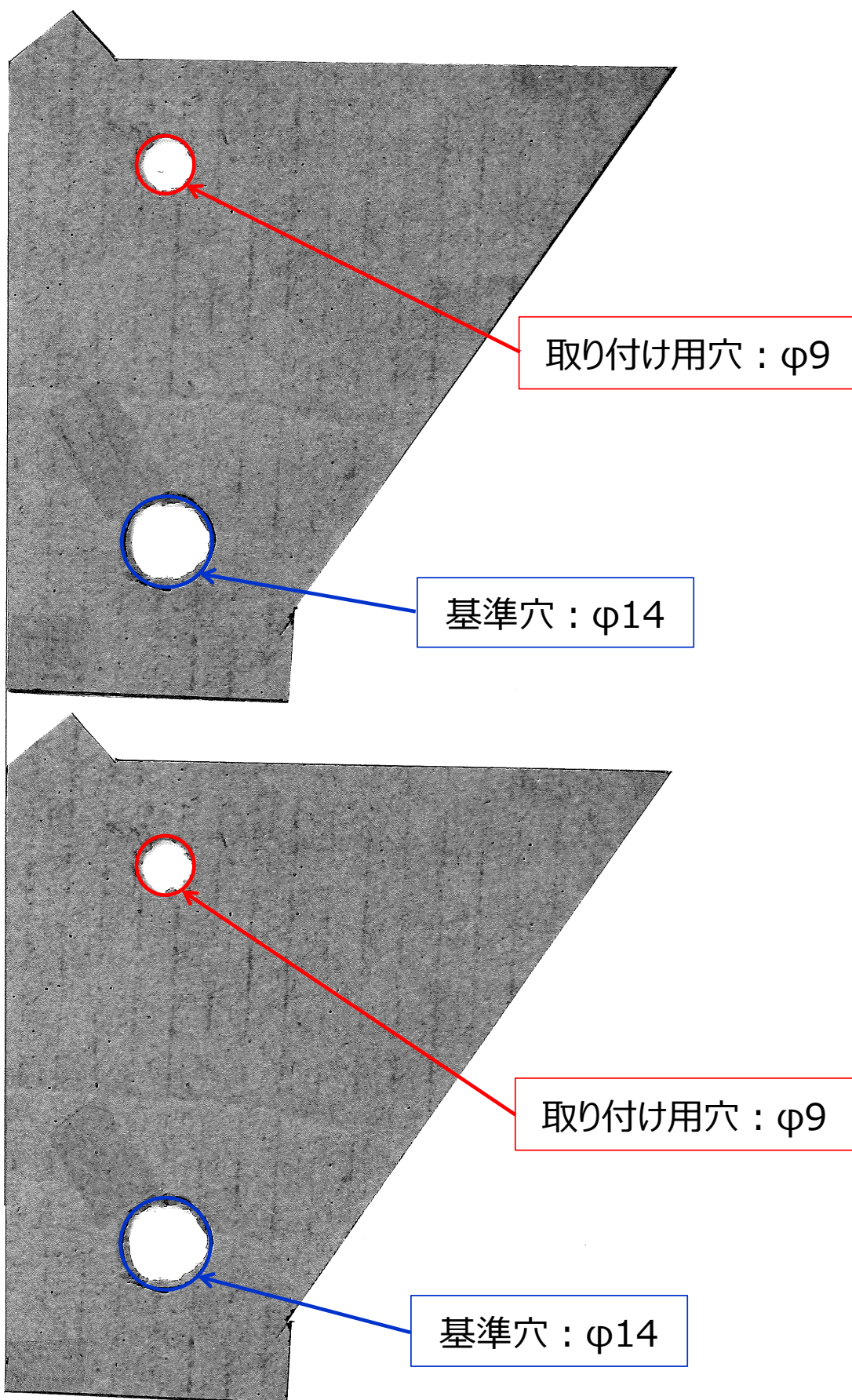


(お問い合わせ先)
株式会社 トムス
TEL; 03-3704-6191

TOM'S

フロントバンパー穴あけ用型紙

型紙は外枠に合わせてにカットを行い、穴空けを行ってから車両にあてがう。



フロントバンパー素地品の塗装手順

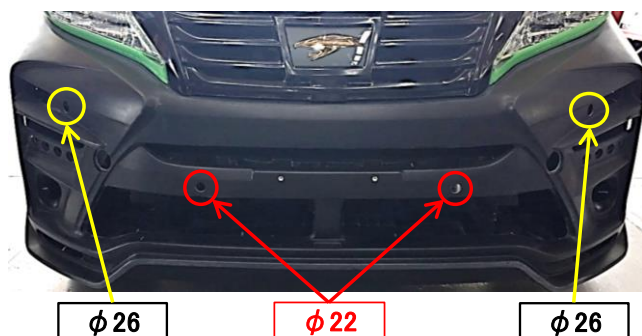
※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ①フロントバンパー x1 | ⑥ワッシャ 小(M6) x8 |
| ②型紙 x1 | ⑦ワッシャー 大(M6) x4 |
| ③ネット一式 x1 | ⑧フランジボルト(M6×15) x4 |
| ④ボタンヘッドボルト(M5×15) x8 | ⑨TOM'Sエンブレム x1 |
| ⑤ワッシャ(M5) x8 | ⑩両面テープ(T1.2x10x0.5m) x1 |

※クリアランスソナー装着車/穴空け加工



※センターのクリアランスソナーの取り付けは
純正のロアグリルより分解をしたブラケットを使用して
接着剤(メグミックス)等にて確実に固定を行ってください。

●純正フロントバンパーカバーセンサー位置を確認し、上記穴径をドリルにて穴空けてクリアランスソナーセンサーの
取り付けを行ってください。

※穴位置が合わないとクリアランスソナーが正常に機能しなくなる可能性があります。

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止する為、塗装前に表面の水研ぎ(ゲルコート of 光沢が消えるまで)を行い、
サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。



艶あり黒



フォグランプ周り及び
バンパー前端部赤枠部分は
フラットブラック

注！意

本製品はFRP製のため適切な塗料を
使用する。

注！意

40度以上の加熱は変形の恐れがあります。

注！意

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を
傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。